

図書館学生スタッフ 突撃インタビュー第6号

Liss×酒井翔子

発行日：2016年11月30日

インタビュアー：布施 千奈

カメラマン：ガウタム バンダリ ジャムナ

遊びも勉強もバランスよく

布施 学生へのおすすめの本はありますか？

酒井先生 松下幸之助氏をご存知ですか？今のパナソニック、以前の松下電器産業ですが、その創業者である松下幸之助氏が自分の体験をもとにした随想集『道をひらく』という本がお勧めです。人生を歩いていくにあたって、私自身も大切にしている言葉がたくさん掲載されています。いろいろな失敗や成功があると思うのですが、**勇気づけられる1冊**になっているので、学生の皆にもぜひ読んでもらいたいです。

布施 1番好きな小説を教えてください。

酒井先生 特に戦国時代が大好きで、**戦国時代に関する小説**を読んでいます。学生にお薦めするのは、『**村上海賊の娘**』という本です。上下巻合わせて1,000頁に近い大作ですが、臨場感あふれる描写で、初めて歴史小説を読む方でもスラスラ読めちゃうと思います。1番好きな本は『**うつけの采配**』です。幼少期に「うつけ(まぬけ)」と呼ばれた吉川広家(中国地方の大武将・毛利元就の孫)が苦悩と葛藤の末、天下を分ける大戦(関ヶ原の戦い)で徳川家康相手に知略を尽くしてお家を守り抜く姿にはシビれます！！

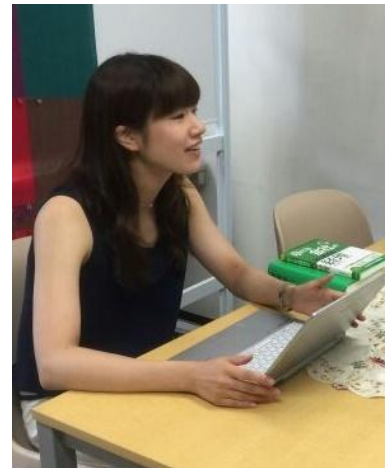
布施 酒井先生が担当の授業に関連する本で、読んでおくといい本はありますか？

酒井先生 税法系の授業なら『**租税法**』という本です。これは参考書代わりにぜひ使ってほしい。簿記系なら『**小さな会社の「はじめての経理」**』です。簿記が会社でどのように役に立つのかわかりやすく書いてあります。

布施 最後に、学生のうちにやっておいた方がいいことや、学生への一言はありますか？

酒井先生 やっぱり**海外旅行**、**国内旅行**でもいいと思います。**環境が人を育てる**と思うので、いろいろな環境に身を置いて、自分の価値観を広げてもらいたいです。あとは、**遊びも勉強もバランスよく**、ということです。ゼミ生には、楽しく学びましょうと言っています。また、**人生はバランスシート**だと思っていて、頑張れば頑張った分だけ、どんな形であれ必ず成果は出る、実を結ぶと思っています。

布施 なるほど…。とても参考になりました。本日はお忙しい中、ありがとうございました。

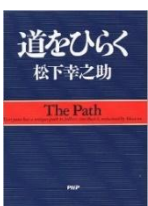


酒井翔子先生

担当講義：税法、簿記

趣味：料理、水泳

～インタビューに登場した本～



『道をひらく』
松下幸之助著



『村上海賊の娘(上・下)』
和田竜著



『うつけの采配』
中路啓太著



『租税法(第21版)』
金子宏著



『小さな会社の「はじめての経理」』
葵税理士法人著